



## レナフォだより 第1号 (2009年4月)

〒154-0023 東京都世田谷区若林 5-21-1  
NPO 法人 国際ふるさとの森づくり協会

シラカシが柔らかな新芽を伸ばし、花々が咲き誇る季節となりました。

会員の皆様には、日頃から 国際ふるさとの森づくり協会(レナフォ) の活動にご支援ご協力をいただき、本当にありがとうございます。当協会も昨年9月10日のNPO法人設立から7ヶ月経ちました。社会・経済情勢は依然として厳しいですが、お陰様でレナフォは一步一步ゆっくりですが着実な歩みを進めております。

事業計画では当協会の情報誌を春秋各1回発行することになっており、この度その第1号をお届けいたします。名前は「レナフォだより」とさせていただきます。会員の皆様方のご意見、ご要望をお待ちしております。

今回はレナフォ設立後今日までの歩みをご報告し、当面の活動予定をお知らせします。会員の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

### 今日までの歩み

#### 2008年総会・設立記念講演会の開催

2008年12月9日(火)東京都千代田区の如水会館でレナフォの2008年通常総会が開催されました。総会では本年度事業計画および収支予算の審議が議題となり、森林認証に関する質疑等が行われました。

総会に引き続き、宮脇昭特別顧問による設立記念講演会と岸井成格毎日新聞特別編集委員のカレントトークが行われ



聴衆を引きつける宮脇昭 レナフォ特別顧問  
(毎日新聞社提供)

ました。

会場は当協会の会員の他一般市民で 110 人の席が満席になりました。

参加された方々は宮脇特別顧問が熱心に説く「ふるさとの森づくりの必要性」と岸井氏の洒落な時事政談に熱心に耳を傾けておられました。

## ■ JISE 市民・環境フォーラム を共催

2008 年 2 月 8 日(日曜日)、横浜市みなとみらいにあるパシフィコ横浜国際会議場で国際生態学センター (JISE) 主催の市民・環境フォーラムが開催され、当協会は毎日新聞社とともにこのフォーラムを共催しました。当日は宮脇昭特別顧問が「今こそ本物の森づくりを」と呼びかけ、宮城県でカキの養殖を営む畠山重篤氏が「海を育むふるさとの森」と題して、広葉樹の必要性を説きました。当協会からは高野義武理事長がパネリストの一人として参加し、レナフォのこれからの取組を紹介し、参加者にふるさとの森づくりへの参加協力を訴えました。

## 当面の活動予定

### ■ 第 1 回植樹祭を開催します。

今年の 5 月 6 日、ゴールデンウィークの最後の日に、当協会最初の植樹祭を市民参加で実施することとなりました。市民や、森づくりにご協力いただいた団体、行政機関等多くの方々が力を合わせて実施することから「第 1 回レナフォ連携の森植樹祭」と呼ぶことになりました。

植栽現場がある湘南国際村は神奈川県横須賀市と三浦郡葉山町にまたがり、三浦半島のほぼ中央に位置します。当初ゴルフ場として使用され、一部は国際会議場や住宅地として開発されましたが、残りの三分の二ほどの地域は「緑の再生・保全と自然環境を生かした活用」を基本方針とした利用が図られる予定です。

来年(平成 22 年)春の第 61 回全国植樹祭は神奈川県下の 10 箇所がサテライト会場として開催されます。この現場横須賀・葉山会場もそのうちの一つになっております。今回の植樹祭はサテライト会場でのイベントとして実施されることとなりました。来年の本イベントの際は植栽 1 年後の若々しい木々の姿を参加する市民の方々に見ていただくという趣向であります。



植樹祭現場で草刈り作業中のボランティアの人々  
(2009 年 4 月 9 日)

このためこの植樹祭は神奈川県が中心となり横須賀市、葉山町、関係機関から構成されている「第 61 回全国植樹祭湘南国際村サテライト会場実行委員会」との共同主催となっています。

植栽当日は宮脇昭特別顧問の植樹指導があり、松沢成文神奈川県知事をはじめ 350 人の市民が参加して、実施されます。既に 4 月 9 日には地元市民や実行委員会の方々のボランティアで草刈り作業に汗を流していただきました。現在は客土などの準備作業が進行中です。

### ～会員の皆様の植樹ご参加を～

この植樹祭はレナフォが主催する実際のふるさと森づくりの第 1 号です。会員の皆様にはお誘い合わせのうえ、是非ご参加いただきたくお願い申し上げます。この草地斜面を豊かな常緑広葉樹のふるさと森に変えるために、一緒に汗を流しましょう。

開催概要は次の通りです。

## 全国植樹祭湘南国際村プレ植樹祭 第 1 回 ReNaFo 連携の森植樹祭

日時: 2009 年 5 月 6 日(水/祝) 9:30(受付開始)～12:00 雨天決行

会場: 湘南国際村(神奈川県横須賀市)

植樹本数: 3000 本 (1,000 m<sup>2</sup>)

植栽樹種: この土地の潜在自然植生の常緑広葉樹を主とした 40 種類の樹種

高木(タブノキ、シラカシ、スタジイ等 9 種類)

中木(ヤマモモ、ヤブツバキ、ユズリハ等 14 種類)

低木(トベラ、サザンカ、クチナシ等 17 種類)

参加予定人数: 350 人

主催: 第 61 回全国植樹祭湘南国際村サテライト会場実行委員会(神奈川県ほか)  
NPO 法人国際ふるさと森づくり協会(ReNaFo)

共催: 毎日新聞社

特別協力: (株)山田養蜂場 (株)丸井 (株)セントフォース 鹿島建設(株)

協力: 三井不動産(株) (株)研進

- \* 巻末申込欄にご記入の上郵送またはファクスでご返信ください。お申し込みいただいた方に参加証をお送りします。当日の受付、会場へのアクセスは後送の参加証をご覧ください。

## ■ ふるさとの森づくり専門家研修を行います。

レナフォが実施する事業の一つとしてふるさとの森づくり専門家の認証事業があります。しっかりした哲学と技術を持ってこれからのふるさとの森づくり推進の中心になっていただく方々を認証するものです。この資格は「植生工学士」(別名「ふるさとの森づくりマイスター」)と称します。この研修会に参加され最後の試験を合格された方は、この資格を取得することができます。試験と言っても講義の内容を中心としたものであり、特に事前の準備はいりません。

その第1回目の研修が次の概要で開催されます。

期日: 2009年6月1日(月)~3日(水)

場所: 神奈川県湘南国際村センター

内容: ふるさとの森づくりの哲学(宮脇昭 レナフォ特別顧問)

日本の植生・バイオマスとCO<sub>2</sub>吸収量(鈴木伸一 東京農大教授)

CSRと緑環境マネジメント(鈴木邦雄 横浜国大学長)

ふるさとの森づくり手法と事例紹介(高野義武 レナフォ理事長)

企業緑地としての森づくり(小川友治 元東京電力環境技術課)

緑環境作りでのコミュニケーション(石村章子 NPO地球の緑を育てる会理事長)

ふるさとの森の機能・土壌動物による自然性評価(原田洋 横浜国大教授)

現場実習(レナフォ)

試験(講義内容中心)

参加費用: 研修費(会員;31,000、一般;41,000)、試験費;15,000、宿泊費等(22,000)

合計; (会員;68,000、一般;78,000)

予定人員: 30人

## ~会員の皆様のご参加を~

ふるさとの森づくりに強い情熱をお持ちである当協会会員の皆様のご参加をお待ちしております。参加人員にまだ若干の余裕があります。巻末申込欄にご記入の上郵送またはファクスでご返信ください。お申し込みいただいた方にさらに詳しい情報を後送させていただきます。

## ■ 会員のメーリングリストの作成を予定しています。

会員限定のメーリングリストを作成する予定です。国内・国外各地での植樹祭の情報、植栽後の状況等ふるさとの森づくりに関するニュースや当ニューズレターでは伝えきれない最新情報をお届けします。ご希望の方は巻末申込欄にご記入の上ご登録ください。

## ■ ホームページの開設はもうしばらくお待ちください。

当協会のホームページは現在検討作業を行っております。もうしばらくお待ちください。

## レナフォコラム

### なぜレナフォなの？

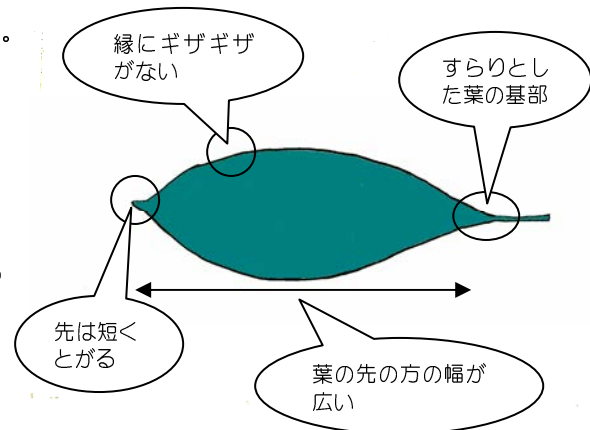
「NPO 法人 国際ふるさとの森づくり協会 がどうしてレナフォ(ReNaFo)なの？」とよくたずねられます。レナフォは当協会の英語名 “International Association for Restoration of Native Forest” から来ています。Restoration の Re、Native の Na、Forest の Fo をとって「ReNaFo」あるいは「レナフォ」と略称することとなりました。

柔らかな響きで皆さんに可愛いがっていただけたらと願っています。

### レナフォのロゴマーク

当協会のロゴマークについてご紹介します。このマークは「タブノキ」の葉を示しています。タブノキは、シイやカシとともに高さ 20m にもなる常緑広葉樹です。本州の特に海岸沿いの地域で、人間の影響を排除した場合、最も安定した森林を作る樹種の一つです。レナフォにとってこれから大切な樹種になるとわれ、あるがままのタブノキの葉の絵の下に ReNaFo の文字を入れロゴマークとしました。

5 月 6 日の「第 1 回レナフォ連携の森植樹祭」でも このタブノキがもっとも多くの本数植え付けられます。



## 当面のレナフォ活動への申込欄

当協会の当面の活動やメールリングリストにご参加いただける方は下記の□欄にチェックし、必要事項をご記入の上、郵送または FAX でご返信ください（書ききれない場合は別紙追加）

ご氏名 :  性別( 男 女 )

年齢 :  才

ご住所 : 〒

電話番号 :

**植樹祭に参加します。**

同行者がおられる場合 その方の

ご氏名:	<input type="text"/>	年齢:	<input type="text"/>	電話番号:	<input type="text"/>
	<input type="text"/>		<input type="text"/>		<input type="text"/>
	<input type="text"/>		<input type="text"/>		<input type="text"/>

**マイスター研修に参加します。**

会社・団体等の場合（個人の場合は以下のご記入不要です）

住所: 〒

会社(団体)名・部局名:

電話番号:

参加者ご氏名:

**メールリングリストに加わります。**

メールアドレス:

NPO 法人 国際ふるさとの森づくり協会 (ReNaFo)  
宛先: 〒154-0023 東京都世田谷区若林 5-21-1  
TEL/FAX: 03-3422-2765